

**磯城郡議員団だより**

芝和也 Eメール info@k-shiba.jp  
川西町結崎862-7 0745-43-2415  
吉田容工 Eメール katunori\_yosida@ybb.ne.jp  
田原本町大木113-5 090-5257-4446  
田森良子 Eメール qfndg008@ybb.ne.jp  
田原本町鍵281-1 0744-33-8570  
(事務局)池田年夫 Eメール uvkk87386@zeus.eonet.ne.jp  
三宅町屏風440-5 0745-43-2661

# 被災者そっちのけ自公が反目

## 延長国会 2日間空転

国会は22日の衆院本会議で70日間延長されましたが、民主、自民、公明の3党が菅直人首相の退陣時期をめぐって反目したまま、24日も法案審議や日程協議が一切行われず、2日間も空転する事態となりました。自公両党は、延長前に民主党と交わした「50日延長、第3次補正予算案は新首相の下で」との合意を首相が突っぱねたため、ほごにされたとして反発。法案審議や日程協議に応じていません。

民主党の安住淳国対委員長は24日午前、自民党の逢沢一郎国対委員長と国会内で会談し、首相が意欲を示す再生可能エネルギー法案と、東京電力福島第1原発事故の賠償を支援する原子力賠償支援機構法案の28日の衆院本会議での審議入りを打診しました。逢沢氏は、復興担当相の人事が決まっていな

どとして拒否しました。2011年度予算執行に不可欠な特例公債法案をめぐっても自公両党が求めている子ども手当の修正協議も17日を最後に開かれておらず、民主は早期再開を両党に呼びかけています。

国会が「開店休業」となる裏で民主党は同日、税と社会保障の抜本改革調査会の総会を開き被災者そっちのけで、消費税増税を議論。

税率は) 上げないといけなくて、最後は逃げずに決めないといけなくて」とのべました。

党利党略の政争にくみしない日本共産党は、23日には志位和夫委員長が、原発再稼働要請の撤回を申し入れ。枝野幸男官房長官が「知事が反対なら再稼働できない」と表明したことが各紙でとりあげられました。

2011年6月25日(土)「しんぶん赤旗」

## 海底土にストロンチウム 福島第1沖合初検出 通常の258倍

東京電力は25日、福島第1原発(福島県大熊町・双葉町)沖合2カ所の海底土から事故に伴って放出された放射性物質のストロンチウム89と同90が検出されたと発表しました。検出された量は、通常の値を大きく上回っていました。これまでに事故由来のストロンチウム89と同90は、同原発敷地内と周辺の土壌や植物、海水などから検出されていますが、海底土から検出されたのは初めてです。

検出されたのは、いずれも福島県の南相馬市小高区沖合3キロメートルと、楢葉町岩沢海岸沖合3キロメートルの地点で6月2日に採取した海底土。小高区沖合3キロメートルの地点では、半減期(放射能が半分になるのに要する期間)が約51日のストロンチウム89が海底土1キログラム当たり140ベクレル、半減期が約29年のストロンチウム90が同44ベクレル含まれていました。

岩沢海岸沖合3キロメートルの地点では、ストロンチウム89が海底土1キログラム当たり42ベクレル、ストロンチウム90が同10ベクレル含まれていました。

1999年度から2008年度にかけて福島第1原発周辺の海底土から検出されたストロンチウム90は海底土1キログラム当たり検出限界以下、0.17ベクレルの範囲でした。小高区沖合3キロメートルの海底土にはストロンチウム90が少なくとも約258倍含まれていたことになりました。

ストロンチウムはカルシウムと性質が似ていて、魚などが摂取すると骨などに蓄積します。ストロンチウム90は半減期が長く、食物連鎖などで濃縮されたものを人間が体内に取り入れた場合、骨がんなどの原因になることが懸念されています。

福島第1原発からは、タービン建屋地などにたまった高濃度放射能汚染水が4月と5月に海へ流出しており、その中には大量のストロンチウム90が含まれていたことがわかっています。2カ所の海底土に限らず、さらに範囲を広げて調査を行う必要があります。

2011年6月26日(日)「しんぶん赤旗」

## 東北地方・太平洋沖地震 への救援募金に「協力」を

日本共産党は被災者の救済・支援のために、救援募金を呼びかけています。

【郵便振替口座】

0017017198422

名義は、日本共産党中央委員会です。送金いただく場合は、振替用紙の通信欄に、かならず、「地震救援募金」である事を明記して下さい。ご協力よろしくお願いします。

磯城郡日本共産党議員団

## 教職員の長時間労働 部活動も含め管理 高橋議員に政府答弁書

教職員の長時間過密労働を解決する立場から日本共産党の高橋ちづ子衆院議員が提出していた「教職員の労働時間管理に関する質問主意書」(13日提出)に対し21日、政府から答弁書が出されました。

主意書は、2012年度完全実施の中学校学習指導要領では、部活動は学校教育の一環として位置づけられたことを指摘し、これを踏まえれば「教職員の労働時間管理は、部活動の時間も含めて行われるべきだと考えるがどうか」とただしています。これに対して答弁書は「部活動の指導時間を含め、各学校において適切な方法により管理されるべきと考えている」としました。

主意書はまた、一般の労働災害では事業主の証明がなくても被災労働者は労働基準監督署に給付申請を行うことが可能とされているのに比べ、公務災害では所属局長(教職員の場合は校長)の証明が義務づけられていることを指摘し、「一般の労働災害と同様にすべき」と質問しています。答弁書は「所属部局の長が証明を行わない等やむを得ない事情がある場合には、所属部局の長の証明がなくても、請求書を受理する扱いがなされている」と明確に認めました。

また、学校現場での公務災害、過労死、自殺などに起因する裁判の数などについて答弁書は、2009年の公立学校の公務災害で地方公務員災害補償基金に認定された件数は7790件、係属中は今年3月末現在で21件であることを明らかにしました。

高橋議員は2010年2月の衆院予算委員会第4分科会で教職員の公務災害問題を取りあげ、労働時間管理の必要性について指摘していました。今回の質問主意書は、当時の川端達夫文科相の答弁をふまえ、取り組み状況をただしたものです。

2011年6月24日(金)「しんぶん赤旗」



日刊2,900円  
日曜版800円

## 残念無念！

五月三十一日、奈良県がかさむ事となり、保険後期高齢者広域連合議会議員選挙の町村議員区分の立候補受け付けが締め切られ、この六月に各々の議会で選挙が実施され、私芝和也が四十五票、三郷町の高岡進議員（現議長）が八十二票、大淀町の谷完二議員が八十票、黒滝村の堀口誠議員が七十票となり、私以外の三名の当選が二十四日に確定しました。

この医療保険制度は、七十五歳と言う年齢を重ねますと、全ての者がこの保険に囲われ、保険料を納める仕組みになってくる事や、高齢者ばかりで被保険者を構成する仕

組み上、必然的に医療費がかさむ事となり、保険料の負担を始め、維持や運営が非常に厳しい制度として大きな問題が指摘され、その撤廃を巡って、一昨年の総選挙の折にも大きな争点ともなった医療制度です。

川西町議会議員

芝和也



## 我が家の誕生会

我が家の家族には実に奇妙な偶然が重なっている。

私には二人の息子がいるが、長男には三人の娘がいる。その長女の誕生日と日が、息子の誕生日と全く同じなのである。

先日、他市に住むこの息子夫婦に、二人の誕生会をするからと招待された。みんなでマ（嫁）の手作りハンバーグを囲むささやかなパーティーだが、孫たちの歌あり、踊りあり、特に十カ月半の孫のリズムに合わせて両手を振るしぐさは、実に愛らしい。

我が家は、行事ごとに品物のプレゼントをしないと決めていた。何故かというところ、貰うのが当たり前」という感覚になってほしくないから。

だから私のプレゼントは、舞台までも図書館で借り

てきた紙芝居を三つしてあげたこと。小二と六才の孫は食い入るに観てくれた。二人の孫に「お誕生日って、どういう日か知ってる？」と聞

いかけると、げんそう顔・・・「産んでくれたお母さんに、ありがたう」と言っていると、小二の孫は「ママ、ありがたう！」

息子であるパパは私に対して無言・・・いくら無口な男とはいえ、一言ないの？と私の心の声。まー、いずれにせよ、元気ですくすく育って欲しいし、育てて欲しいと願う誕生会であった。

田原本町議会議員

森良子



## 国保税限度額引き上げ

先の三月議会で国保税が課税されるそうです。が一世帯平均約一百万円値下げになったことは、以前お知らせしました。

ところが六月議会で国保税の限度額が値上げになりました。国保税は三つの賦課で決められます。

医療部分の限度額五〇万円を五一万円に、後期高齢者支援分の限度額一三万円を一四万円に、介護分の限度額を一〇万円から一二万円に、合計する限度額七三万円を七七万円に引き上げられました。

この限度額引き上げで所得の多い方の税額が増えるだけではありません。資産割の関係で年間所得

田原本町議会議員

吉田 容一



## 非核三原則等の申し入れ

二十二日、原水爆禁止国民平和行進奈良県実行委員会は三宅町、川西町の町長と議会に「非核三原則の厳守、法制化と非核平和日本宣言」を求め

る意見書の採択と「核兵器全面禁止のアピール」の署名についてへの賛同を求める申し入れを行いました。私も同席しました。

三宅町の井手副町長は磯城郡の平和のつどいについて以前から「町・教育委員会が後援を行って」とペナントへの記名など

「原爆写真展」なを求めています。三宅町

池田 年夫

